

2024年4月26日

「くらしのサス活（三井不動産レジデンシャル株式会社）」との SDGsパートナーシップ契約締結のお知らせ

拝啓、春暖の候、貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、本協会の事業に対し、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび公益財団法人日本バドミントン協会（所在地：東京都新宿区、会長：村井満）では、三井不動産レジデンシャル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：嘉村徹）と、同社が推進する「くらしのサス活」における新たなSDGsパートナーシップ契約を締結、することで合意いたしました。

日本バドミントン協会は、三井不動産レジデンシャルが推進する『日々のくらしを豊かに、楽しみながら、持続的にCO2削減活動が行える「くらしのサス活」』と協働し、共に推進してまいります。

《日本バドミントン協会HP》

<https://www.badminton.or.jp/partner/>

《日本バドミントン協会 SDGsパートナーシップ》

日本協会とパートナー企業が協働して各種SDGs活動の推進・支援を行うパートナーシッププログラムとなります。

《三井不動産レジデンシャルHP》

<https://www.mfr.co.jp/>

《三井不動産レジデンシャル「くらしのサス活」》

「くらしのサス活」は、くらしにおけるCO2削減活動への参加を提案し、参加者に対し、魅力的な特典等を用意することで、くらしにおけるCO2削減を後押しする取り組みです。環境省によると、2021年度の日本におけるCO2排出量の約15%が家庭部門からの排出であり、住居でのCO2排出量削減は、脱炭素社会の実現に向けて重要です。

一方で、居住者の視点では、「具体的に何をすればいいのかわからない」等といった課題があります。この状況を踏まえ、本取り組みでは運営パートナーによるCO2削減を後押しする仕組みづくりと、タイアップする賛同パートナーによる特別な体験・商品の提供により、カーボンニュートラルを「自分ごとに」「楽しく循環・継続できることに」できるよう後押し、家庭部門におけるCO2排出量の削減に貢献します。



三井不動産レジデンシャル

《本件に関するお問い合わせ》

公益財団法人日本バドミントン協会

広報担当 有村/加藤

mail : press@badminton.or.jp